

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長	2013年 7月30日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪市北区西天満2丁目4番4号	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 積水化学工業株式会社 代表取締役 根岸 修史

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	積水化学工業株式会社 京都研究所
導入年月日	平成12年 1月12日
認証番号	J C Q A - E - 0 1 0 8
基本方針	<p>京都事業所は、社長の積水化学グループ「環境経営方針」に基づき、事業創造の担い手として、研究開発活動をはじめとした全ての活動を通じて、環境意識の高い企業風土を醸成し、地球温暖化防止や生物多様性の保全、循環型社会構築に貢献することを目指して以下を推進する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境関連の法および協定類を遵守する。 2. LCIA手法を評価尺度とし、環境貢献製品の創出と環境負荷低減に努める。 3. ゼロエミッション事業所として、更なる廃棄物管理及びリサイクル活動を推進する。 4. 省エネルギー活動のさらなる強化とグリーン購入を継続推進する 5. 事業活動以外でも環境貢献活動に取り組む。 <p>(2011年度版 5. は従来も実施していたが今年度より方針に明記した。)</p>
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境貢献製品の創出と環境負荷の低減 <ol style="list-style-type: none"> 1) 環境に有益なテーマ 1テーマ以上/各部署 設定推進 2) 製品環境影響評価 3) LCIA手法 4) グリーン調達 は開発ステップに応じて実施 2. 廃棄物管理・リサイクル活動：'07年度比40%削減 3. 省エネルギー活動：'07比 CO2▲26%（※起源、社内基準）事務所電力▲8% 4. 事業活動以外における環境貢献活動：環境貢献活動の理解と普及（※方針に基づき毎年、目標を見直して推進。上記は2011年度目標）
目標を達成するための取組の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境貢献製品の創出と環境負荷の低減 <ul style="list-style-type: none"> 各部署で重要実施テーマを設定し活動動を推進 2. 廃棄物管理・リサイクル活動 分別・マテリアルリサイクル強化 3. 省エネルギー活動：高効率設備・機器へ切替、節電活動強化 4. 事業活動以外における環境貢献活動：地域清掃・森林保全・エココンペ
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>いずれの項目も、計画通りに進捗している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 1)～4)テーマ設定・推進、ステップに応じて実施。3)講習会、事例開示 2. 研修棟エリアの分別強化、廃原料等のマテリアルリサイクル化推進 3. 老朽化ユーティリティ設備の整備・更新、照明の自動消灯化等 昼休み・不要時消灯、照明間引き、期間休止（自販機、エレベータ） 4. 地域清掃、仙の杜保全活動、エココンペ参加
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>いずれの項目も、計画通りに進捗している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 1)～4)テーマ設定・推進、ステップに応じて実施。3)講習会、事例開示 2. 廃棄物削減：順調に推移 上期は達成見通し 3. 省エネルギー活動：CO2・事務所電力とも 節電効果加わり上期達成見通し 4. 地域清掃（2回/月）、仙の杜保全活動（3回/年）、エココンペ参加
事業活動に係る法令の遵守の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遵守している。 ・ 関連法規の遵守状況は定期で2回/年、必要な項目及び変化が生じた場合には随時確認、対応を実施。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以下を通して継続的にシステムの見直しと改善を図り、認証を維持している。 1) 事業所長によるレビュー 1回/6ヶ月 2) 環境管理責任者による各部署重要実施項目の進捗確認 1回/3ヶ月 3) 事業所内の内部監査 1回/年 4) 社内環境管理部署による監査（自己監査含む） 1回/年 5) J C Q A 審査 1回/年 ・ 通常は1)により方針・目標の見直しを行う他、監査や審査での指摘を活かしたシステムの改善を継続している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。